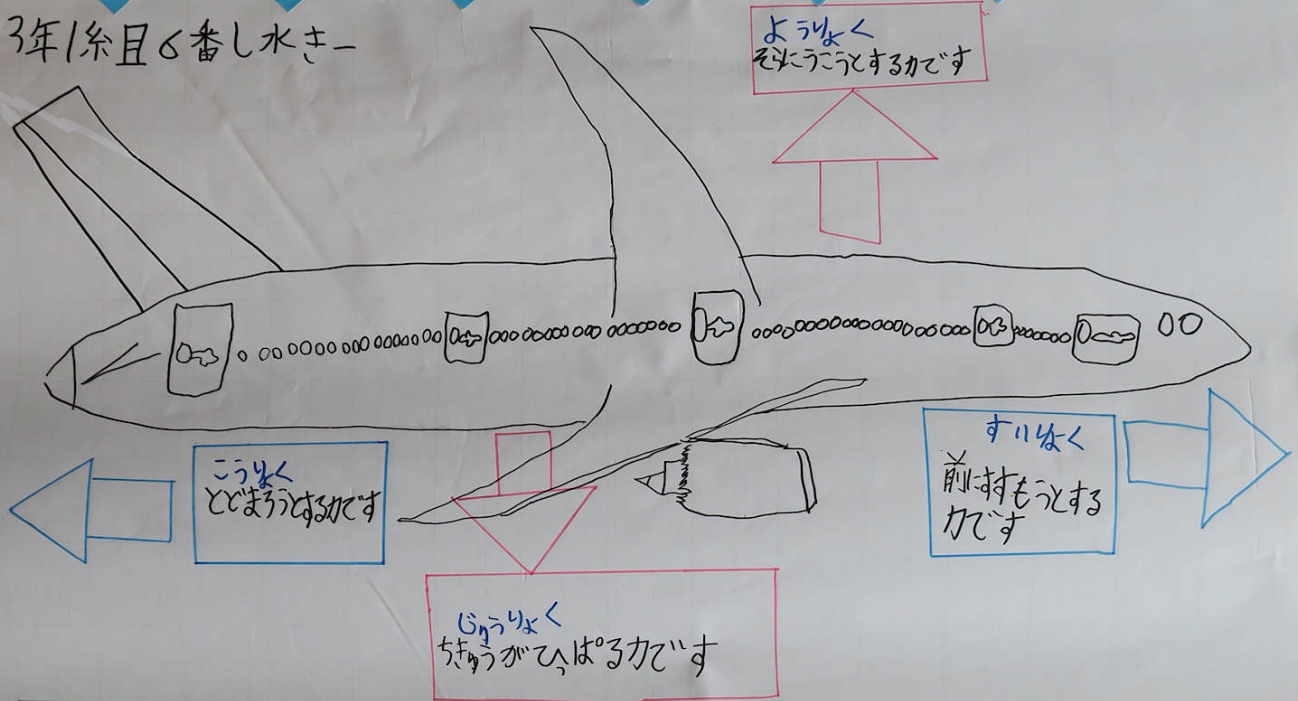


ひこうきはどのようにしてとぶのか？

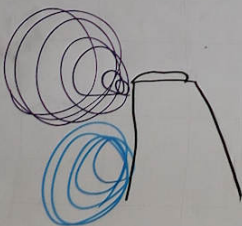
3年1糸目の番し水きー



つばさ

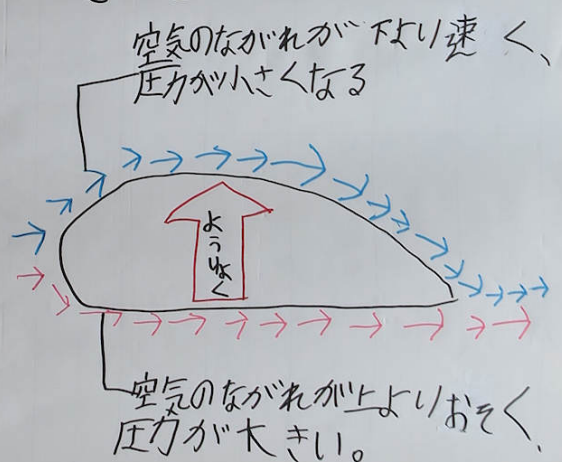


ウイングレットは、よくたんとすをさまたげます。ここでよくたんとすは、ひこうきの前しをさまたげるていこうです。

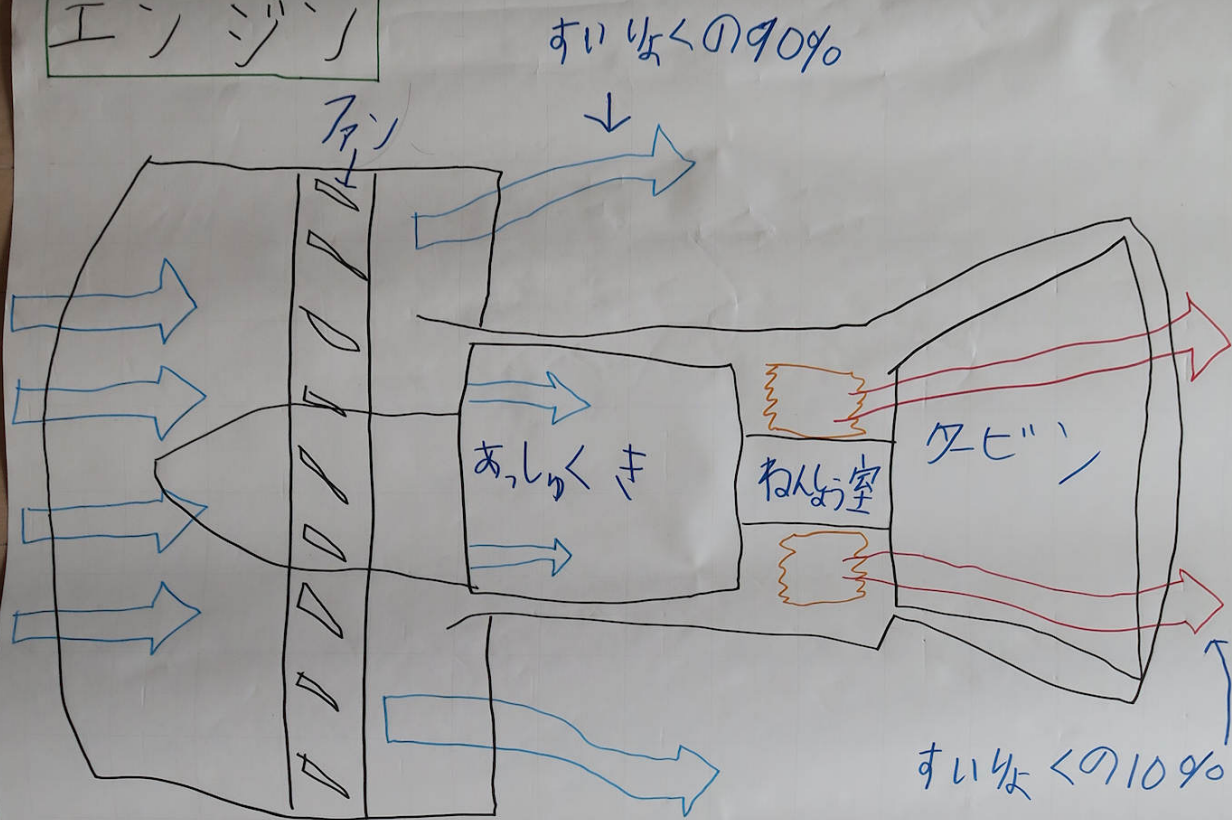


ウイングレットがないと、よくたんとすによるていこうが、大きくなってしまう。

☆つばさをよこから見ると...



エンジン



ひこうきは、エンジンから空気をふく出することで前に進みます。ひこうきのエンジンは前に進む力(すいよく)を作るために、空気をあしゅくし、か速させてふく出させる働きを持ち、こいます。そのため、エンジンは、圧縮空気を作る圧縮き、圧縮された空気とねんしやうをまぜてねんしやうさせるねんしやう室、圧縮きを回すタービン、空気をふく出させるはくきノズルというこうせいになっています。また、エンジンの一番あつい部分はねんしやう室を出てタービンにあたるところでおよそ1187℃というものすごいあつさと上空10000mの外気温-50℃の両方にたえていることになります。

かんそう・まとめ

ぼくは、ひこうきがなぜとぶのかきもんにおもいました。
そこで、本でしらべたり工場に行き、たりして、まなびました。
ひこうきには、ようりよくなどの力がはたらいていることが
わかりました。そしてそのようりよくを作るために、つばきや
ジェットエンジンがひつようなのだとわかりました。

今回、ひこうきについてくわしく知ることができたので、
うれしかったです。しょうらい、パイロットになりたいので、
もっとひこうきについてまなびたいです。

フィールドワーク

① JALメンテナンスセンター (8/3)



② MRJ (8/7) in なごや

